



平成28年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年5月6日

上場会社名 株式会社ダイドーリミテッド 上場取引所 東・名  
 コード番号 3205 URL <http://www.daidoh-limited.com/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大川 伸  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役執行役員 経理財務担当 (氏名) 福羅 喜代志 (TEL) 03-3257-5022  
 定時株主総会開催予定日 平成28年6月29日 配当支払開始予定日 平成28年6月30日  
 有価証券報告書提出予定日 平成28年6月30日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期の連結業績(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期	23,813	△2.8	△918	—	△549	—	91	3.4
27年3月期	24,494	△5.9	△566	—	136	—	88	—
(注) 包括利益	28年3月期		△1,552百万円(—%)		27年3月期		1,598百万円(—%)	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率	
	円 銭	円 銭	%	%	%	
28年3月期	2.72	2.69	0.4	△1.2	△3.9	
27年3月期	2.62	2.59	0.4	0.3	△2.3	
(参考) 持分法投資損益	28年3月期		△30百万円		27年3月期	33百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産		
	百万円	百万円	%	円 銭		
28年3月期	42,360	21,715	50.8	640.18		
27年3月期	46,383	23,771	50.9	702.36		
(参考) 自己資本	28年3月期		21,533百万円		27年3月期	23,596百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
28年3月期	16	403	△584	4,382
27年3月期	1,274	1,506	△1,862	4,525

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
27年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00	531	573.0	2.2
28年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00	530	552.0	2.2
29年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00	—	—	—

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,400	△7.6	△900	—	△900	—	△1,000	—	△29.74
通期	23,200	△2.6	△500	—	△300	—	0	△100.0	0.00

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期	37,696,897株	27年3月期	37,696,897株
② 期末自己株式数	28年3月期	4,060,612株	27年3月期	4,101,533株
③ 期中平均株式数	28年3月期	33,624,807株	27年3月期	33,766,799株

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、財務諸表に対する監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「経営成績に関する分析」をご覧ください。